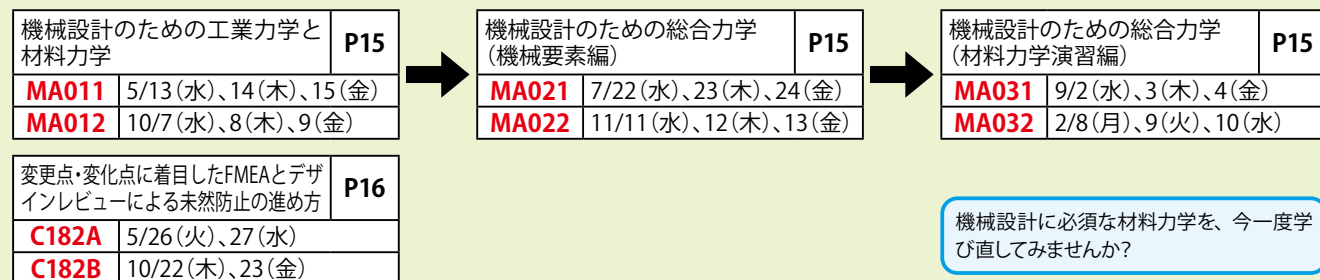


# 機械系コース体系図 (コース名、コース番号、掲載ページ)

→は推奨受講の順番を表します

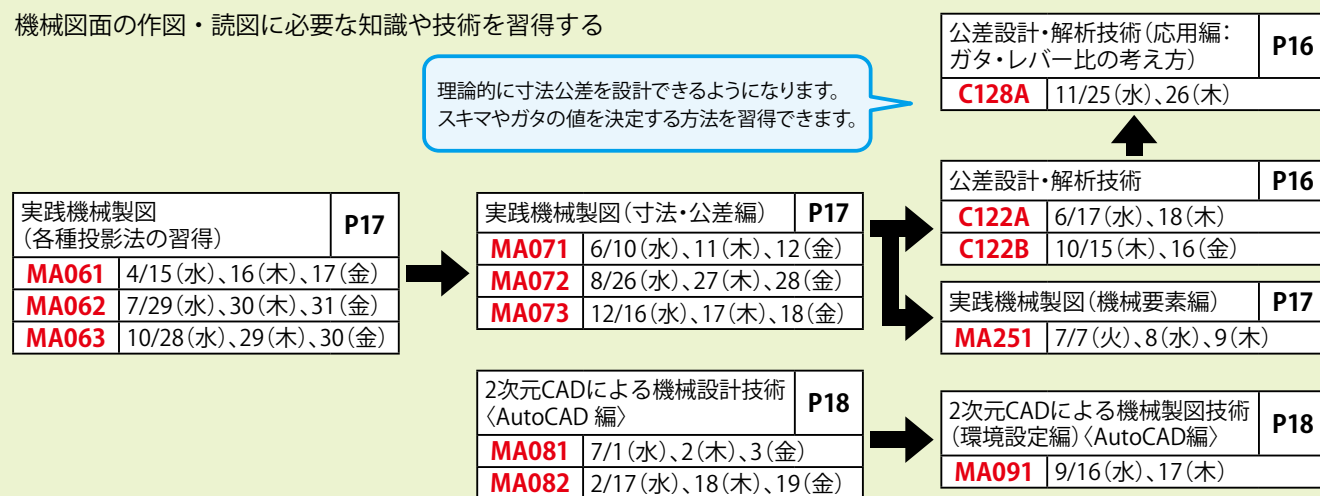
## 機械設計技術・生産技術

機械設計に必須の知識や、設計技術を習得する



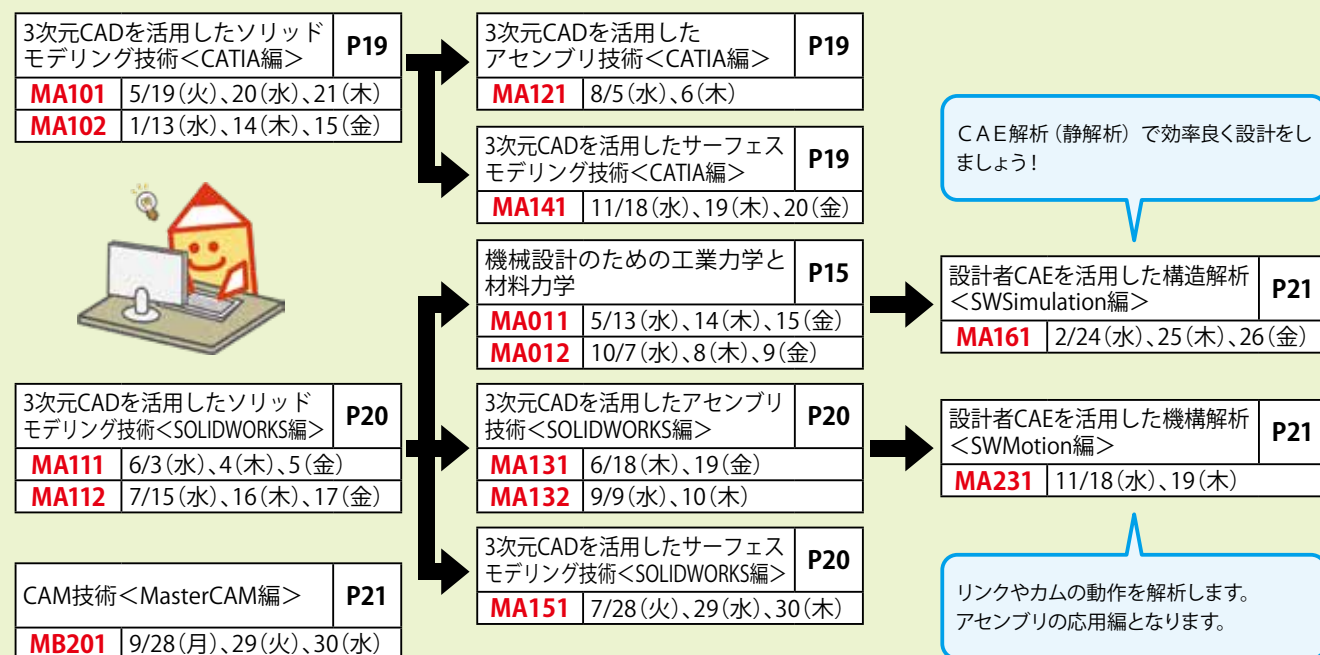
## 機械製図技術

機械図面の作図・読図に必要な知識や技術を習得する



## 3次元CAD／CAM／CAE技術

3次元モデルの構築法から、データの活用方法を習得する



※終了コースは、要件を満たせば、オーダーメイドセミナー (P54) としてのご相談も承ります。

ポリテクセンター群馬 R8

## 測定技術

製造現場において、必要な正しい測定の知識と技術を習得する

精密測定技術(長さ測定編)	P29
MD011	4/22(水)、23(木)
MD012	8/20(木)、21(金)
MD013	1/21(木)、22(金)

NC旋盤加工／  
マシニングセンタ加工(P8)へ

精密形状測定技術	P30
MD051	2/4(木)、5(金)

精密測定技術(精度管理編)	P29
MD021	6/15(月)、16(火)

精密測定技術(機械検査編)	P29
MD031	6/3(水)、4(木)
MD032	12/9(水)、10(木)

三次元測定技術(要素測定編)	P31
MD061	7/14(火)、15(水)
MD062	10/14(水)、15(木)

三次元測定機による幾何偏差 の測定技術	P31
MD071	11/5(木)、6(金)

三次元測定機を使った測定の導入から幾何公差の測定まで習得できます。

## NC旋盤加工

旋盤加工における、加工条件やプログラム手法、段取りなどの技術を習得する  
(対話式、マクロプログラムは使用しません)

汎用旋盤の精度検査・調整方法や、トラブルに対応のための技術・技能を習得できます。

### 《保全・管理》

旋盤加工技術 (外径・内径加工編)	P25
MB021	7/21(火)、22(水)、23(木)、24(金)
MB022	2/2(火)、3(水)、4(木)、5(金)

旋盤加工応用技術 (複雑形状加工編)	P25
MB031	11/10(火)、11(水)、12(木)、13(金)

旋盤の加工精度におけるトラ ブル対策	P25
MB211	2/17(水)、18(木)、19(金)

NC旋盤加工技術 (加工・段取り編)	P26
MB061	6/24(水)、25(木)、26(金)
MB062	12/16(水)、17(木)、18(金)

NC旋盤プログラミング技術	P26
MB071	5/26(火)、27(水)、28(木)、29(金)

NC旋盤プログラミング技術 (プログラム～加工編)	P26
MB081	9/15(火)、16(水)、17(木)、18(金)

## マシニングセンタ加工

マシニングセンタ加工における、加工条件やプログラム手法、段取りなどの技術を習得する  
(対話式、マクロプログラムは使用しません)

フライス盤加工技術 (平面・溝加工編)	P27
MB041	5/13(水)、14(木)、15(金)

フライス盤加工応用技術 (複雑形状加工編)	P27
MB051	12/1(火)、2(水)、3(木)、4(金)

課題作成を通して、フライス盤の加工技能を習得できます。

マシニングセンタ プログラミング技術	P28
MB091	5/19(火)、20(水)、21(木)、22(金)

マシニングセンタ加工技術	P28
MB101	11/25(水)、26(木)、27(金)

実加工でミスを起こさないための段取りなどを習得します。

CAM技術<MasterCAM編>	P21
MB201	9/28(月)、29(火)、30(水)

※終了コースは、要件を満たせば、オーダーメイドセミナー (P54) としてのご相談も承ります。

ポリテクセンター群馬 R8

## 機械系コース体系図（コース名、コース番号、掲載ページ）

➡は推奨受講の順番を表します

### 射出成形加工

射出成形品の設計の考え方や、金型設計手法について習得する

プラスチック材料の選定技術	P22
<b>MA181</b>	9/7(月)、8(火)

プラスチック射出成形金型設計技術(設計知識習得編)	P23
<b>MA201</b>	11/17(火)、18(水)、19(木)、20(金)

射出成形品設計の考え方や、金型設計手法を習得します。

プラスチック射出成形品の設計	P22
<b>MA191</b>	6/22(月)、23(火)、24(水)

ホットランナー金型設計技術	P23
<b>MA221</b>	1/25(月)、26(火)

ホットランナーを利用した金型について学びます。

プラスチック射出成形金型設計技術(トラブル要因と対策)	P24
<b>MA261</b>	3/17(水)、18(木)、19(金)

プラスチック金型設計に係るトラブルを科学的に分析し、改善策を学びます。

### 機械保全

生産現場における油空圧装置保全についての知識や技能を習得する

生産現場の機械保全技術	P24
<b>※下期開催に向け、計画中です。</b>	



ベルトの適正な張り調整

## 建築系コース体系図（コース名、コース番号、掲載ページ）

### 建築設計

実践建築設計2次元 CAD技術(Jw_cad編)	P52
<b>HG071</b>	7/28(火)、29(水)

**NEW**

関東職業能力開発大学校ご協力のもと  
建築系セミナーを開催します!!



※体系的にコースをご用意しております。矢印の順に学んで頂くと、より理解が深まります。

※請求書、受講票、修了証書のコース名には<>の名称は記載されません。

### 教室イメージ



—教室—



—PC室—

## 電気保全技術

現場のための電気保全技術	P37
EX021	4/16(木)、17(金)
EX022	5/14(木)、15(金)
EX023	7/2(木)、3(金)
EX024	9/2(水)、3(木)
EX025	10/7(水)、8(木)
EX026	2/16(火)、17(水)

➡有接点シーケンス制御技術へ



## 有接点シーケンス制御技術(リレーシーケンス・電動機など)

有接点シーケンス制御の実践技術	P37
EA011	4/22(水)、23(木)
EA012	5/20(水)、21(木)
EA013	6/17(水)、18(木)
EA014	8/19(水)、20(木)
EA015	9/9(水)、10(木)
EA016	10/14(水)、15(木)
EA017	2/25(木)、26(金)

シーケンス制御による電動機制御技術	P37
EA021	7/22(水)、23(木)
EA022	10/28(水)、29(木)

➡PLC制御技術へ

電動機のインバータ活用技術(配線活用編)	P38
EA111	8/26(水)、27(木)

可逆回転回路やY-Δ始動回路などの有接点シーケンス技術を用いた三相誘導電動機における制御を習得します。

## PLC制御技術

\*【有接点シーケンス制御の実践技術】を受講された方、または同等の知識をお持ちの方が対象です

PLCプログラミング技術(ビルディングタイプ編) 三菱Q編	P38
EA281	5/27(水)、28(木)
EA282	6/24(水)、25(木)
EA283	7/8(水)、9(木)
EA284	8/5(水)、6(木)
EA285	11/11(水)、12(木)
EA286	1/20(水)、21(木)

PLCプログラミング技術(パッケージタイプ編) 三菱FX編	P38
EA291	9/28(月)、29(火)

PLC制御の回路技術(応用命令編) 三菱Q編	P40
EA271	7/29(水)、30(木)
EA272	10/14(水)、15(木)
EA273	1/27(水)、28(木)

PLCによるタッチパネル活用技術 三菱Q編	P40
EA061	11/5(木)、6(金)

PLCによる自動化制御技術(PLC回路構築手法編) 三菱Q編	P40
EA041	11/25(水)、26(木)

PLC制御を使用し空気圧制御を行う技術者の事前的内容です。

PLCプログラミング技術(キーエンス編)	P39
EA361	6/3(水)、4(木)
EA362	10/28(水)、29(木)

PLCによる電気空気圧技術(キーエンス編)	P39
EA371	12/2(水)、3(木)

PLCによる位置決め制御技術 三菱Q編	P41
EA051	12/16(水)、17(木)

PLCによるFAネットワーク構築技術(CC-Link編) 三菱Q編	P41
EA131	10/21(水)、22(木)

PLCによるインバータ制御技術 三菱Q編	P42
EA141	11/18(水)、19(木)

PLC制御の応用技術(電力計測ユニット編) 三菱Q編	P41
EA121	1/13(水)、14(木)

## 《保全・管理》

PLC制御のトラブル処理 三菱Q編	P42
SX161	6/10(水)、11(木)



## 電気・電子系コース体系図 (コース名、コース番号、掲載ページ)

➡は推奨受講の順番を表します

## 電子回路(アナログ回路・デジタル回路・実装技術など)

電子回路の計測技術	P32
ED011	5/20(水)、21(木)
ED012	6/24(水)、25(木)
ED013	10/21(水)、22(木)

トランジスタ回路の設計・評価技術	P32
EA071	7/8(水)、9(木)

オペアンプ回路の設計・評価技術	P32
EA081	8/5(水)、6(木)

センサ回路の設計技術	P33
EA151	9/2(水)、3(木)

デジタル回路設計技術	P33
EA091	6/11(木)、12(金)

マイコン制御システム開発技術 (Arduino編)	P34
EA211	6/10(水)、11(木)

基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術 (挿入実装、端子・コネクタ編)	P36
EB021	4/27(月)、28(火)
EB022	11/11(水)、12(木)

基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術 (表面実装編)	P36
EB011	8/19(水)、20(木)

マイコンのハードウェアの理解に不可欠なデジタル回路を基礎を含めた内容で学び、次にその応用技術となるHDLを用いたデジタル回路設計技法を学びます。

HDLによる回路設計技術 (VHDL編)	P33
EA301	12/9(水)、10(木)、11(金)



## 制御技術(計測制御、ICTなど)

製造現場におけるLAN活用技術	P35
EA331	10/8(木)、9(金)

オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術	P34
EA181	7/29(水)、30(木)

オープンソースプラットフォーム活用技術 (Androidアプリ開発)	P34
EA171	9/3(木)、4(金)

Javaプログラミングを習得後に、Java言語を用いてAndroidアプリの開発を習得します。

## 消防設備工事

自動火災報知設備工事の施工・保守技術(施工編)	P43
EC021	5/23(土)、30(土)

NEW

これから自動火災報知設備に携わる方。自動火災報知設備の仕組みを学びます。

※全国统一 Web 受付システム 令和8年度途中より稼働予定!! (詳細はホームページでお知らせします)

## 生産管理

PLC制御のトラブル処理	P42
<b>SX161</b>	6/10(水)、11(木)

自主保全・現場改善活動による総合的生産保全技術	P43
<b>SX141</b>	7/15(水)、16(木)
<b>SX142</b>	1/20(水)、21(木)

現場での TPM 活動の進め方、ラインへの自主保全展開のための知識を学びます。

生産現場で使える原価管理	P44
<b>SX231</b>	1/13(水)、14(木)、15(金)

**NEW**

原価管理から見た生産性向上	P44
<b>SX011</b>	2/24(水)、25(木)

現場での原価管理の知識ならびに生産性向上の切り口である標準原価を基準とした現場改善の考え方を学びます。模擬モノ作り演習を通して学びを深めていきます。

生産現場改善手法	P45
<b>SX031</b>	5/21(木)、22(金)

なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善	P45
<b>SX021</b>	6/15(月)、16(火)

なぜなぜ分析による製造現場の問題解決	P45
<b>SX041</b>	6/17(水)、18(木)

標準時間の設定と活用	P46
<b>SX061</b>	6/2(火)、3(水)

標準作業手順書の作り方と効果的な現場運用管理	P46
<b>SX071</b>	5/12(火)、13(水)

生産現場に活かす品質管理技法	P46
<b>SX111</b>	10/14(水)、15(木)

生産性向上を目指した生産管理手法	P48
<b>SX201</b>	7/6(月)、7(火)

実験計画法を活用した生産プロセスと品質の改善	P48
<b>SX211</b>	8/19(水)、20(木)

製造現場の小集団活動実践 (効率的、効果的な QC サークル活動)	P47
<b>SX271</b>	6/1(月)、2(火)

新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証 (QC編)〈統計分析編〉	P47
<b>SX121</b>	10/6(火)、7(水)、8(木)

新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証	P47
<b>SX131</b>	1/19(火)、20(水)

**NEW**

QC手法を駆使して品質向上につなげましょう!  
新QC7つ道具 (親和図法、連関図法、系統図法、マトリックス図法、アローダイアグラム、PDPC法、マトリックスデータ解析法)



実習風景

※体系的にコースをご用意しております。矢印の順に学んで頂くと、より理解が深まります。

※請求書、受講票、修了証書のコース名には<>の名称は記載されません。

# 管理系コース体系図（コース名、掲載ページ、コース番号、日程）

➡は推奨受講の順番を表します

## 教育

技能伝承のための部下・後輩指導育成	P51
<b>SZ091</b>	9/10(木)、11(金)

5Sによるムダ取り・改善の進め方	P49
<b>SZ021</b>	4/27(月)、28(火)

製造現場で活用するコーチング手法	P50
<b>SZ011</b>	5/27(水)、28(木)
<b>SZ012</b>	9/16(水)、17(木)
<b>SZ013</b>	11/18(水)、19(木)
<b>SZ014</b>	2/9(火)、10(水)

仕事と人を動かす現場監督者の育成	P49
<b>SZ031</b>	8/3(月)、4(火)

ヒューマンエラー防止実践手法	P51
<b>SZ061</b>	12/14(月)、15(火)

製造現場担当者の実践力向上	P51
<b>SZ071</b>	2/18(木)、19(金)

生産性向上のための現場管理者の作業指示技法 (人材育成への効果的表現)	P50
<b>SZ041</b>	12/9(水)、10(木)



わかりやすく伝え、部下をやる気にさせる指示方法を学びませんか。

現場のリーダークラスが知らなければいけない事、会社から期待されている役割について理解し、メンバーの動機付け・日頃のコミュニケーションの取り方、仕事の指示の出し方、進捗管理の方法など、多様な演習で学んでいきます。

主に若手の現場担当者を中心に、組織人として仕事をする際の意識・態度、仕事を通して自己成長していく重要性などについて理解を深めます。ゲーム演習など楽しく学ぶ工夫があります。

※終了コースは、要件を満たせば、オーダーメイドセミナー（P54）としてのご相談も承ります。

## 教室イメージ





# 令和8年度 能力開発セミナー

FAX番号 027-347-6668

電話番号 027-347-3905

☐ 受講申込書

☐ 受講変更届

☐ キャンセル届

該当に ☒ チェックを入れて、下記◎欄どちらかをご記入ください。

群馬職業能力開発促進センター(ポリテクセンター群馬)所長 殿

訓練内容と受講要件を確認の上、以下のとおり申込みます。


届出日 令和 年 月 日

コース 番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名	性別	生年月日
				男・女	年 月 日
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1	～			
コース 番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名	性別	生年月日
				男・女	年 月 日
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1	～			
コース 番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名	性別	生年月日
				男・女	年 月 日
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1	～			

センター処理欄

※1 該当に○をお付け下さい。非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、貴社の判断で差し支えありません。  
(注) 訓練内容等のご不明な点、安全面・健康上においてご不安な点などがございましたら、あらかじめご相談ください。

## ◎会社からお申込の場合

法人名	事業 所名		
所在地	法人 番号		
担当者 連絡先	部課 役職	会社 TEL	FAX
従業員数	氏名	会社 区分	機械系の企業、電気・電子系、情報系 ビジネス系、デザイン系、その他 ※2
業種	業種	A. 1～29 B. 30～99 C. 100～299 D. 300～499 E. 500～999 F. 1,000人以上 ※2 A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品賃貸業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業 P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業 ※2	

※2 該当に○をお付け下さい。

## ◎個人でお申込の場合

連絡先	住所	TEL	FAX
		平日昼間に連絡可能な番号をご記入ください	

**ご注意** ※キャンセルは開講日の「14日前(14日前が土日祝日の場合はその前の平日)まで」可能です。その後のキャンセルは、受講料を全額お支払いいただきます。申込みコースをキャンセルする場合は、電話連絡のうえFAXにてお送りください。その他、予約内容に変更が生じた場合は、お早めにご連絡ください。

**アンケートについて** ※受講者様へは最終日に、事業主の方へは一定期間経過後、アンケート調査にご協力をお願いしております。

## 当機構の保有個人情報保護方針、利用目的について

○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。  
○ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備等)及び業務統計、当機構のセミナーや関連する案内等に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。会社を通じてお申込みをされた場合、申込担当者様あてに送付いたします。

センター 処理欄			
-------------	--	--	--

・申込はコースガイドの受講申込書をコピー、若しくはHPより受講申込書をダウンロードして、FAXにてお申込みください。

・全国統一Web受付システムが令和8年度途中より稼働予定！準備でき次第、詳細はホームページでお知らせいたします。

ポリテク群馬 セミナー

検索





## 記入例

## 令和8年度 能力開発セミナー

FAX番号 027-347-6668

電話番号 027-347-3905



受講申込書



受講変更届



キャンセル届

該当に ☒ チェックを入れて、下記◎欄どちらかを記入ください。群馬職業能力開発促進センター(ポリテクセンター群馬)所長 殿  
訓練内容と受講要件を確認の上、以下のとおり申込みます。

届出日 令和 8 年 4 月 1 日

コース番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名	性別	生年月日
EA301	HDLによる回路設計技術 (VHDL編)	11/26	ぐんま たろう	男	1960 年
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1	～	群馬 太郎	女	1 月 1 日
コース番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名	性別	生年月日
MA221	ホットランナー金型設計技術	1/29	同上	男	年
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1	～		女	月 日
コース番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名	性別	生年月日
				男	年
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1	～		女	月 日

※1 該当に○をお付け下さい。非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、貴社の判断で差し支えありません。  
(注) 訓練内容等のご不明な点、安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談ください。

## ◎会社からお申込の場合

法人名	株式会社 ◆◆◆工業	事業所名	◆◆◆◆工場	QRコード	
所在地	〒111-1111 ●●県○○市△△町 1111	法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4		
担当者	部課 生産技術課 リーダー	会社 TEL	111-□□□-2222	FAX	111-□□□-3333
連絡先	氏名 群馬 花子	担当 TEL		会社 区分	機械系の企業、電気・電子系、情報系 ビジネス系、デザイン系、その他 ※2
従業員数	A. 1～29 B. 30～99 C. 100～299 D. 300～499 E. 500～999 F. 1,000人以上 ※2	業種	A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品賃貸業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業 P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業 ※2		

※2 該当に○をお付け下さい。

## ◎個人でお申込の場合

ご担当連絡先に、請求書、事業主アンケート等お送りいたします

連絡先	住所	〒
	TEL	FAX

平日昼間に連絡可能な番号をご記入ください

**ご注意** ※キャンセルは開講日の「14日前(14日前が土日祝日の場合はその前の平日)まで」可能です。その後のキャンセルは、受講料を全額お支払いいただきます。申込みコースをキャンセルする場合は、電話連絡のうえFAXにてお送りください。その他、予約内容に変更が生じた場合は、お早めにご連絡ください。

アンケートについて ※受講者様へは最終日に、事業主の方へは一定期間経過後、アンケート調査にご協力をお願いしております。

## 当機構の保有個人情報保護方針、利用目的について

○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

○ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備等)及び業務統計、当機構のセミナーや関連する案内等に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。会社を通じてお申込みをされた場合、申込担当者様あてに送付いたします。

センター 処理欄	FAXでお申込みください。
-------------	---------------

・申込はコースガイドの受講申込書をコピー、若しくはHPより受講申込書をダウンロードして、FAXにてお申込みください。

・全国統一Web受付システムが令和8年度途中より稼働予定！準備でき次第、詳細ホームページでお知らせいたします。

ポリテク群馬 セミナー

検索

